

(式辞)「大切な場所」

豊能町立光風台小学校は、令和8年3月31日をもって、昭和52年4月1日から始まった49年間の歴史に幕を閉じることとなりました。校長先生は先生として「7年間」、教頭先生として「3年間」、校長先生として「6年間」、光風台小学校に関わらせてもらいました。

まず、先生としての7年間。とにかく必死でした。子どもたちや保護者のみなさんと向き合うこと、多岐にわたる仕事に向き合うこと、自分に足りない力をどんどん補うこと等をしながら、光風台小学校という仕事場で一生懸命働かせていただきました。

つぎに、教頭先生としての3年間。再び光風台小学校へ戻ってきました。先生方とともにさまざまな課題に向かって取組みを進めていくことが大変でもあり、楽しみでもありました。子ども同士のトラブルや学級での課題、保護者の方々や地域のみなさんとの話し合い等、どの場面でも先生方とともに考え、悩み、今できる最善の行動をしていく、そしてそれを日々積み重ねていく。こうした毎日が、先生を経験させていただいた本校であったからこそ、一層働き甲斐を感じながら働かせていただくことができたのではないかと思います。

最後に、校長先生として、6年間。正直に言って、こんなに長く校長先生をさせていただくことは全く想像していませんでした。本校の歴史を辿ってみても、歴代の校長先生方の任期はだいたい3年間程度。私自身も長くて、3年間くらいかなと思っていましたが、ここまで来てしまいました。

この6年間、私の頭の中にあったことは、先生から教頭先生、校長先生とお世話になった光風台小学校への恩返しの気持ち、それだけでした。この6年間でほんの少しでも恩返しできた場面があったならば、大変うれしいです。

校長先生の「大切な場所」の1つは間違いなく光風台小学校です。学校はなくなってしまうかもしれませんが、心の中で生き続け、これからも支え続けてくれることでしょうか。光風台小学校、これからも私の心の中で、どうぞよろしくお願い致します。新しい学校が素晴らしい学校になるように、見守っててください。ありがとうございました。

令和8年3月19日
豊能町立光風台小学校
校長 内野 慎也